

おうめ環境フェスタ2023基調講演 主催：青梅市/おうめ環境市民会議

みらいをてらせ エコのわで

「^{おうめ}青梅の^{やま}山は^こ子どもがつくる
～^{おとな}大人もいっしょに^{つく}創ろうよ～」



Talk

幼少期からの子どもの「山遊び 山歩き」が感性の広がりや気づきを育むことを共有される講師の方々から、日ごろの取り組みを伺い、その後パネルディスカッションに移り、幼少期の体験から、山の魅力を忘れない若者たちの夢の未来林業環境づくりを考える。

基調講演会

講師紹介



鬼沢真之氏
自由の森学園 理事長



福田珠子氏
エンジョイ・フォレスト女性林研 会長



横山牧人氏
青梅幼稚園 園長

大学では教育学を専攻し、1986年から自由の森学園中高に勤務。2002年から選抜調座林業を担当。現在も森林と林業を通して地域と地球の持続可能性を学ぶ実践を続けている。毎週学園周辺の人工林の間伐作業を行い、夏には白神山地スタディツアー、冬は炭焼きなどを行う。2004年から高等学校長、2013年から理事長。経営面では再生可能エネルギー100%電力への切り替え、木質バイオマスボイラーを導入するなど、学園経営を通して脱炭素に取り組んでいる。

東京都青梅市生まれ。林業家。森を考え続ける東京都女性林研のリーダーとして活動。所有山林において、保育園の子どもたちに森林を媒体として自然労作保育を行うとともに、武蔵野市民の森としても山林を開放し、森林や自然に親しみ、山の手入れを行う体験の中で、森を守り育てることの大切さなどを伝える森林環境教育活動を実践。五感を通して2つのソウソウ「想像と創造」をめぐる心身ともに豊かな人間になることの手助けをしている

2000年4月より都内保育園に12年間勤務。
2012年4月より青梅幼稚園に勤務。
2017年4月より青梅幼稚園 園長に就任。「共に生き 共に育つ」を保育理念とし、「少人数保育」「自然保育」「キリスト教保育」の保育方針の下日々の保育をおこなっている。
現在、青梅幼稚園は園舎建替え工事中、2024年11月より認定こども園として開始予定。

2023/
12/9 土

午後2時から *1時30分開場

場所 参加無料

青梅市役所

2階204~206会議室

おうめ環境

2023

フェスタ

うらも見てね。



山遊び・体感からの本能的な山創りへの未来を考える。そんな環境づくりを続けておられる方々の講話とディスカッションです。

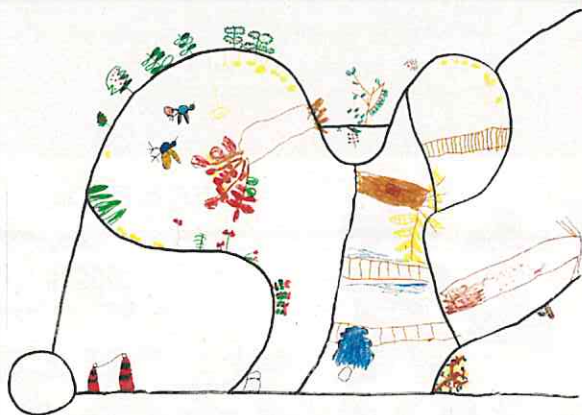
幼少期からの「山遊び」体験は山の魅力を忘れない
そんな若者が現れる夢の環境づくりを考える



☞「すい上げてる水の音だ！」



☞☞「はしごでサワをわたったよ！」



「おさんぽの山みちをかいだよ」☞



☞「サワの水 キラキラキラキラ きれいだね」



青梅の広大な山林の、健全生育の明るい未来を

考える豊かなネットワークづくりを志向して!!

青梅市の山林管理は後継者の減少と相まって、経済優先の国策から、需要先が高価な国産材を安価な外材の購入にシフトし続けて数十年。日本の林業従事者の生計が成り立たなくなり、若い後継者や専門的な林業従事者も減少し、青梅も手入れの届かない山が見られるようになりました。

しかし、今それを反転させられるかもしれない取り組みを続けている方々がおられます。



「サワガニいたよ！」

毎回、カニ探しから沢遊びは始まります。石をどけるとその下に大小様々なカニを見つけることができます。